

アルバイト募集

| | | | |
|--|--|--|--|
| 勤務先 | 放課後等デイサービス えるびす | 業務内容 | 活動のお手伝い・児童の見守り 支援業務（排泄・食介） 洗い物・事務処理等 |
| 募集人数 | 1名 | | |
| 対象学生 | a <input checked="" type="radio"/> b 問わない（どなたでも可） | | |
| 勤務時間 | ・学校休業日 → 9:30~16:30の間で応相談 ・平日 → 授業終了後~17:30で応相談 | | |
| ※勤務時間は、修学に影響がないよう、雇用主とよく相談してください。【学生サービス】 | | | |
| 期間 | 12月 20日より 月 日 (日間) 長期間勤務を希望します（応相談）。 | | |
| 賃金等 | 984円 交通費 なし その他 | | |
| その他 | 試験時期：相談に応じます。 長期休暇中：相談に応じます。 | | |
| この件の問い合わせ先 | 【会社名】 特定非営利活動法人 Harmony [担当者：鈴木ゆかり] 【住所】 浜松市浜北区高畠 824-1 【電話】 053-571-1828 *採用時には労働条件を書面により確認してください。 | 勤務地 場所の概略 住所：浜松市浜北区高畠 804-1 概略地図  | |

案内図



関わったすべての人たちを笑顔に

非営利活動法人 Harmony 放課後等デイサービス えるびす



〒434-0034
浜松市浜北区高畠804番地1
カーサ・グラシアス内

TEL 053-569-3071
FAX 053-569-3072
メール:houkago-elpis@xqh.biglobe.ne.jp
ホームページ: http://www.npo-harmony.com/
ブログ: http://harmonywa.hamazo.tv/

ご利用にあたって
※当施設を利用するには受給者証が必要です。
受給者証をお持ちでない方はお住まいの市町にご相談下さい。

- 1 指定特定相談支援事業所に相談し、「サービス等利用計画案」を作成してもらいます。
- 2 市に提出された「サービス等利用計画案」を参考にして、「放課後等デイサービス」の支給決定が行われます。
- 3 市役所から支給決定が通知され、「受給者証」が交付されます。
- 4 当事業所の担当職員が、ご本人ご家族と面談致します。
- 5 ご利用について当事業所内で協議・調整した上で、その結果をご連絡いたします。
- 6 ご利用開始日について日程を調整した上で契約を取りかわし、正式にご利用が開始となります。
- 7 ご利用にあたっては、ご利用開始前に主治医の診療情報提供書を持って、嘱託医を受診していただきます。
- 8 嘴託医:ハーモニークリニック 池谷真苗医師
☎053-584-1777

常時はクリニックにて診療を行っているため、緊急時の対応は原則として行っておりません。
緊急時は利用者様のかかりつけ医への緊急搬送となります。

2023/10発



レクリエーション＆四季を大切にした行事

NPO法人Harmony 放課後等デイサービス『えるびす』 理念

NPO法人 Harmony理事長の池谷直士と申します。
「放課後等デイサービスえるびす」は、2018年6月1日に開設させていただきました。

主として重度心身障害児（者）を対象とし、医療的ケアの必要な方々も受け入れ可能な通所施設です。

私自身、重度一級の身体障がいを抱えており、話すことが出来る以外は全て人の介助を必要としています。移動はもちろん、食事も入浴も衣服の着脱も夜の寝返りも全て介助が必要です。また、脊髄性筋萎縮症という治療法のない進行性の神経疾患ですので食べ物を飲み込む力も徐々に弱くなり、呼吸にも影響が出てきて、最終的には殆ど寝たきりに近い状態になつていて病気です。

そういう状況下にありながら、医師である妻と結婚し、1人の子どもを授かり、会社を経営させていたたく機会に恵まれましたが、ここまで来るのは本当に数え切れないくらい沢山の方々の支えと協力があり、その方々のお蔭で今の私が存在しているといつても過言ではありません。これだけ恵まれた環境にある私がさらに社会のために役立つことがあるとなるならば、同じような状況にある方々のために自分を生かすことだと確信しました。

私たちには医療従事者ではありません。
あくまでも重症心身障害児とそのご家族と一緒に楽しむ「普通の生活」を送つていただくための「伴走者」としての役割だと思います。
利用者さん達が日々笑顔で過ごせる環境をスタッフ一同心と頭に汗をいっぱいかけながら、専門家や親御さんからの助言をいただきみなさんには喜ばれる支援を目指していきます！

施設コンセプト「えるびす」（古代ギリシャ語で希望を意味する）の名にふさわしく、「えるびす」に通つてくる利用者さんとそれに関わる職員全員の希望を形にしていくける…こんな施設に育てていきたいと考えております。私たちと一緒に毎日通うことが楽しくて仕方がなくなるような施設を皆さんと共に創りあげていきたい！そんな思いです。
皆さん、『関わったすべての人たちを笑顔に！』を合言葉に共に歩んでいきましょう！



「えるびす」はお散歩や外気浴をします。

春夏秋冬に合わせ季節を感じられる活動を取り入れますまたた楽器などで音楽やリズムを楽しむと共に、ふれあいリラックス体操・静的弛緩誘導法を元にしたなどでのケアも行います。

利用者様一人が笑顔で楽しい時間を過ごせるように支援させて頂きます。



年間イベント(予定)

こどもの日・ひな祭りなど季節の行事
紅葉狩り、お花見など季節を感じる外出
※ 個別支援計画を立て、利用者様に応じた活動
などを一緒に考えていきたいと思います。



静的弛緩誘導法

静的弛緩誘導法は、脳性まひ児を中心とする子どもに対する動作の教育の基礎的な方法です。
肢体不自由教育における指導の現場を中心とした教育活動の中から生まれた指導方法です。
元特別支援学校教員の支援員を中心に、体の緊張をほぐし主体的に体の使い方を学ぶお手伝いをする活動を取り入れています。

